



啓発週間に臨時開設 「ギャンブル依存度チェック」サイト

ギャンブル等依存症問題啓発週間

昨年(2018年)10月に施行されたギャンブル等依存症対策基本法において、国民の間に広くギャンブル等依存症問題に関する関心と理解を深めるため、5月14日から20日が、ギャンブル等依存症問題啓発週間と定められました。

この啓発週間に政府では「やめられない? それはギャンブル等依存症?!」をキャッチフレーズに突き出し広告(右)を日経、朝日、毎日、読売等、全国73紙に掲載。関係業界ではシンポジウム開催やポスター掲示、遊技関連の事業者においてもリーフレットの配布など、さまざまな取組みが行われたところです。

日本貸金業協会では、行政機関の職員、協会員の従業者とともに1都9県の11か所で啓発グッズの配布などを通してギャンブル依存について注意喚起を呼びかける街頭活動を展開しました。また協会ウェブサイトには誰でも気軽に依存度をチェックすることができる「ギャンブル依存度チェック」サイトを臨時開設。このサイトでは本人や家族の相談を受けているギャンブル依存症の支援団体や、医師や精神保健福祉士などが相談を受ける精神保健福祉センターや保健所も紹介しており、期間中、男性604名、女性229名、計833名の方々にご利用いただきました。

協会では、今後、貸付自粛などの運用や依存症対策関係機関との連携などを通して、多重債務抑制に資するギャンブル等依存症対策に協力していくこととしています。

啓発期間中、各紙に掲載された政府広報

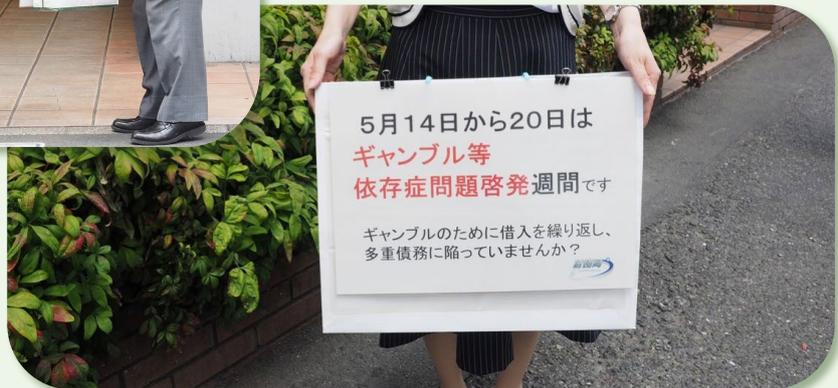


協会ウェブサイト臨時開設した「ギャンブル依存度チェック」サイト

ギャンブル等依存症問題啓発週間における街頭活動

街頭で金融庁制作の啓発文言が入ったポケットティッシュの配布を行う日本貸金業協会職員と、オレンジ色のパーカーを着用して配布を行う東京財務事務所の職員

写真は東京都台東区(JR御徒町駅前付近)での模様



1都9県の11か所で街頭活動を実施

- 東京都(千代田区/霞ヶ関コモンゲート広場)
- 東京都(JR御徒町駅前)
- 埼玉県(JR大宮駅前)
- 埼玉県(JR西川口駅前)
- 千葉県(JR千葉駅前)
- 栃木県(JR宇都宮駅前)
- 長野県(JR長野駅前)
- 岐阜県(JR岐阜駅北口)
- 愛知県(名古屋市中区/栄交差点)
- 広島県(JR広島駅南口)
- 香川県(JR高松駅前)